

令和8年度 初任者研修全体構成（高等学校）

実地研修  
(年間180時間以上240時間以内)

県総合学校教育センター等が行う校外研修  
(12日)

研修内容（例）

- ・教員の心構えと勤務の仕組み
- ・教育目標と教育課程
- ・学習指導  
(指導計画、授業参観、授業研究、  
学習評価、指導技術、教育機器)
- ・総合的な探究の時間
- ・特別活動  
(ホームルーム活動、生徒会活動、  
学校行事)
- ・ホームルーム経営一般  
(ホームルームの経営、家庭との  
連携、PTAの組織・運営等)
- ・ホームルーム事務  
(通知表、生徒指導要録の記入等)
- ・生徒指導一般  
(教育相談、保健・安全指導、集団  
行動等)
- ・特別支援教育  
(生徒の発達の支援、特別な配慮を  
要する生徒への指導等)
- ・道徳教育
- ・校務分掌  
(学校組織、分掌の業務)
- ・教職教養
- ・教師のためのメンタルヘルス
- ・研修のまとめ

\*「180時間以上240時間以内」とは、指導教員が研修に要する準備・整理・記録等を含めた時間

- ・ 教職講座Ⅰ (2日)  
教職員の服務規律  
教職員のメンタルヘルス  
社会人としてのマナー  
教員として必要な情報モラル  
生徒理解への取組  
温かい人間関係づくり  
特別な配慮を要する生徒への対応  
学び続ける教員を目指して
- ・ 教職講座Ⅱ (2日)  
ホームルーム担任としての在り方  
いじめと問題行動への理解と対応  
不登校への理解と対応  
創意を生かしたホームルーム経営  
特別活動におけるホームルーム活動  
ホームルーム経営目標の作成・発表
- ・ 教職講座Ⅲ (1日)  
生徒の自発的行動を促すコーチング  
探究的な学びの実現に向けて  
初任者に期待すること  
学び続ける教員を目指して
- ・ 教科教育講座Ⅰ (2日)  
資質・能力を育むための授業づくり  
と学習評価  
ICTを活用した授業づくり  
学習者中心の授業づくりと学習評価  
資質・能力を育む授業づくりの充実  
に向けて
- ・ 教科教育講座Ⅱ (2日)  
模擬授業を通じた「指導と評価の  
一体化」  
「指導と評価の一体化」を踏まえた  
授業改善
- ・ 教科教育講座Ⅲ (2日)  
これまでの学習指導の成果と課題  
主体的・対話的で深い学びの視点  
からの授業改善  
生徒の学びを豊かにするための支援  
のあり方
- ・ 協力校研修 (1日)  
授業参観と研究協議